

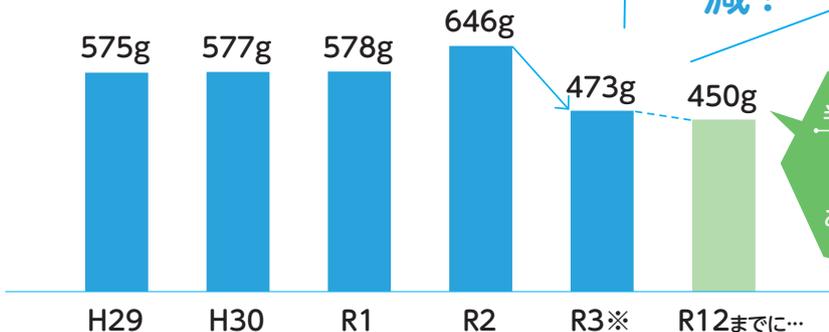


関連している目標

ごみ減量

～今の私たちにできること～

市では令和3年4月から家庭系ごみ有料化の制度を始めました。みなさまがごみ減量への取り組みをしていただいた結果、ごみの量は25%以上減少しました。ありがとうございます。



家庭ごみ1人一日あたりのごみ量(年度別)※R3は1月末までの実績

25%以上
減!

つまり…

1か月 1人あたり
約5,000g
ごみ袋(大) 分以上
のごみを減らした
ことに!

半田市が定める
目標値まで
あと23g



閩クリーンセンター
☎23-3567



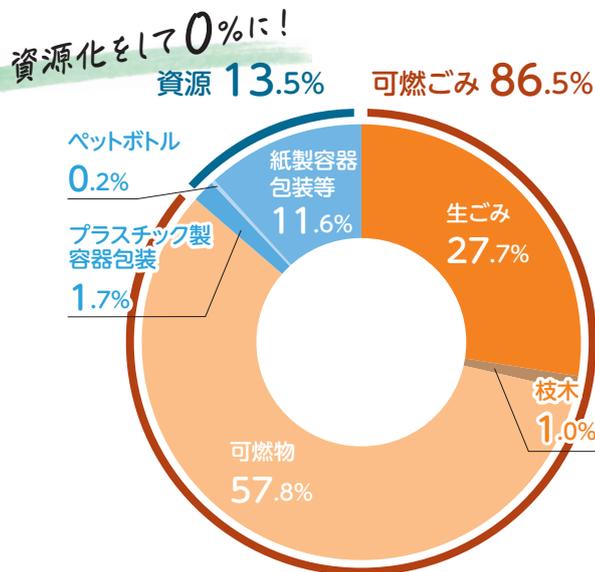
▲ごみに関する統計データ

年間処理費用(令和2年度)



もっと減らせる!

一般家庭の燃やせるごみの内訳(R3調査)



生ごみはまだまだ減らせる!

生ごみを減らすためには?

Point 1

食品ロスを減らす

食品ロスの原因

- 1位 過剰除去
- 2位 食べ残し
- 3位 手つかずのまま廃棄

食品ロスとは…

本来食べられるのに捨てられてしまう食品。
国民1人あたりの食品ロス量
1日約124g
(茶碗1杯分のご飯に近い量)

1日
約124g

Point 2

水切りをする

生ごみの80%は水分です。
捨てる前のひと絞りで、
重量を5~10%減量
できます。

堆肥化容器 生ごみ処理機を使う

生ごみを堆肥として利用できます。
購入された方への市の補助金制度があります。

